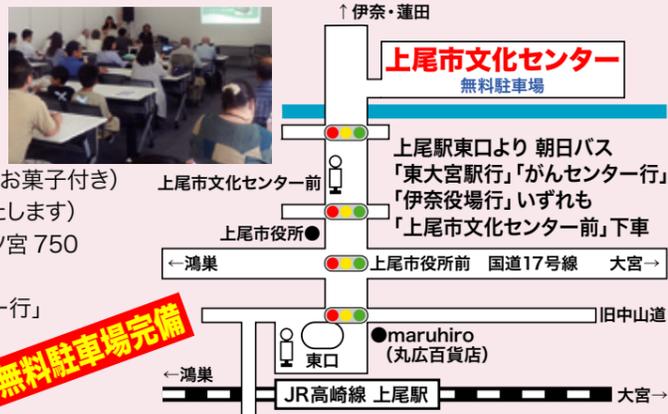


# 頒布会と定例会と新年会のお知らせ

会場と開催時間が異なりますのでお間違いのない様、お気をつけください。  
会場は「上尾市文化センター」です。お間違えない様に

●日時：令和2年1月25日(土)  
**頒布会**：10:00～11:30  
**定例会**：12:00～12:30：配布鉱物受付  
 12:30～13:00：一般会員受付・配布鉱物見学  
 13:00～15:00：講話～**講習内容：誕生石とガーネット**  
 15:00～16:00：親睦会(会費おひとり200円 飲み物、お菓子付き)  
**新年会**：17:00～(会場・会費は参加希望者に追ってお知らせいたします)  
 ●場所：**上尾市文化センター 5階小ホール** 埼玉県上尾市ニツ宮 750  
 JR 高崎線 上尾駅東口から徒歩約15分  
 バス：上尾駅東口から朝日バス>「東大宮駅行」「がんセンター行」「伊奈役場行」いずれも「上尾市文化センター前」下車  
 ●持ち物：筆記用具など  
 ●申込締切：定員に達し次第締め切らせていただきます。

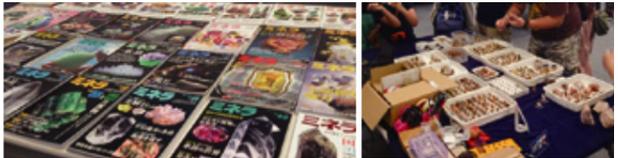


**無料駐車場完備**

件名を「定例会申込」または「新年会申込」と表記して。参加者全氏名、代表者緊急連絡先(当日連絡が取れる携帯電話番号)を必ず明記の上、メールか電話にてご連絡ください。info@ishitomo.club Tel: 048-541-9630 (月～金 9:00～17:00)

## 第5回 鉱物友の会 会員限定頒布会

法人会員ディーラーによる鉱物・関連図書の頒布、  
**国産鉱物同定会(原石のみ)**  
 日時：令和2年1月25日(土)10:00～11:30  
 場所：**上尾市文化センター 5階小ホール**  
 参加資格：**鉱物友の会会員・会員証持参**  
 \*売り上げの10%は鉱物友の会活動費として充填されます\* ※入場には**会員証が必要**になります。紛失されている場合は予め事務局までご連絡ください。



ミネラルマルシェで多くのファンを持つ友の会法人会員が、友の会会員だけに贈る特別頒布会です。欲しかったあの鉱物が格安で入手できるかもしれません。会員限定イベントですのでゆっくりのんびりお買い物ができます。※メール、電話などによる予約は不要です。※入場には**会員証が必要**になります。紛失されている場合は予め事務局までご連絡ください。

### ●無料配布鉱物へのご協力をお願い

大変ご好評いただいております。無料配布会には毎回皆様の温かいご協力をいただきまして誠にありがとうございます。今回も実施したいと思っておりますので、お手数ですが右記注意事項を一読の上ご協力のほどお願い申し上げます。

- 1・国産、外産は問いません。
- 2・必ず産地等のロケーションカードを添付してください。
- 3・当日は 12:00～12:30 に受付いたします。

### ●配布会の流れ

毎回好評をいただいている配布会ですが、定例会のメインは「講話」や「勉強」です。会の運営を妨げる事のないよう、短時間での配布を致しますのでご理解ご協力をお願い致します。また提供鉱物は、会毎に配布数・種類共に異なります。皆様のご厚意によって成り立っている事を予めご理解ください。受付後、配布鉱物見学→事前に欲しいものをいくつか決めておく→クジ配布→1巡目はクジ番号1番から、2巡目は最後尾から、3巡目は一度着席した後自由に配布に移ります。

**\*\*\*\*\*5つの諸注意\*\*\*\*\***  
 スムーズな配布を行うために、下記5点のご協力お願い致します。  
 1・事前に欲しいものを5個ほど決めておいてください。  
 2・配布開始後のペンライトやルーパー等を使用するの検品は厳禁です。  
 3・配布の順番はアナウンスいたします。係の指示に従ってください。  
 4・配布が始まったら、決して立ち止まらず速やかにお進みください。  
 5・2巡目の際、番号札を回収させていただきます。

## 編集後記

今回の会報は、山茶花時雨が続く11月末に作っています。秋の長雨とはよく言ったもので、この秋のイベントは傘を持って…が多かったと思います。観察会も延期になり参加予定の皆様はがっかりなされたのではありませんか?寒さがしみる1月に観察会と定例会が決まりました。皆様にお会いできるのを楽しみにしています。少し早いです、今年もお世話になりました。温かく良いお年をお迎えくださいませ。 瀧澤淳子

## 事務局より

### 個人情報の取扱い

会員の個人情報につきましては、本人の書面(Eメールを含む)による了解無しに事務局で無断で第三者に公開または提供することはいたしません。また、会員の皆様におかれましても、会則に則り、活動を通して知り得た他の会員の個人情報等の取り扱いには十分な配慮をお願いいたします。

### NPO法人 鉱物友の会の活動について

本会は鉱物の愛好者で組織し、鉱物を文化として扱い鉱物への関心や理解を深め、科学的な知識及び自然尊重の精神を培いその普及に努める。鉱物の調査研究観察をおこなうとともに、自然保護活動に努める。併せて会員相互の親睦をはかり、コミュニティ作りを目的としています。本会はボランティア組織のため、お問い合わせなどに直ぐに対応できないことがあります。また、会運営に関するご意見や質問、会報誌に掲載する記事、挿絵、写真、観察情報等がございましたら遠慮なく事務局までお申し出ください。

編集：瀧澤淳子 福田陽一郎  
 発行：NPO法人 鉱物友の会事務局 〒365-0043 埼玉県鴻巣市原馬室639-4 (エディオック内)  
 TEL 048-541-9630 FAX 048-577-3474 Mail info@ishitomo.club URL https://www.ishitomo.club

## 次号予告

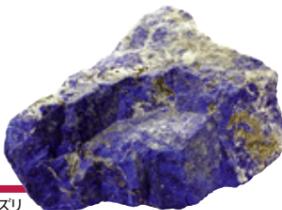
今回は2020年3月頃発行予定です。  
 観察会、定例会、新年会レポート、  
 ミネラルショー関連記事等を掲載予定!  
 次回もお楽しみに!



ラピスラズリの青さを知る人よ

# 鉱物友の会 会報誌

vol.12 2019 winter Newsletter



## 鉱物のことを知れば、鉱物がもっと好きになる! 鉱物友の会 定例会レポート



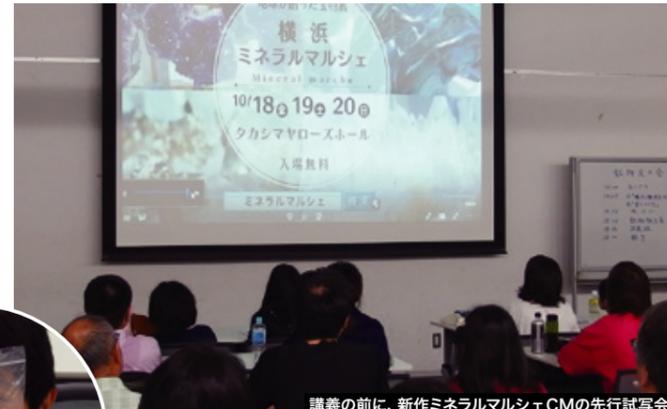
頒布会ならではのゆったりとした雰囲気



頒布会はすっかり、定例会の午前の風物詩に

10月5日。まだ日差しが強く歩いていると汗がじんわり。会場となるクリアこうのす前のせせらぎ公園では、池の水で遊ぶ子供たちの姿がありました。午前中は頒布会。和気あいあいとした雰囲気時間が過ぎていきます。いつもはゆっくり会話を楽しむことが出来ない法人会員さんとの交流が楽しめるひとは、友の会会員の特権ですね。

お昼から行われた定例会では、観察会に訪れる予定の場所で見られる化石やコバル、金についての講習が行われました。この産地は知る人ぞ知る有名産地。観察会に参加しない人でもとても勉強になったことと思います。和田氏による講習はとて解りやすく、子供たちも「うんうん」と頷く様子が見られました。採集した化石やコバルの保存方法までのレクチャーがあり、後は観察会当日を待つのみ。この時はまさか、観察会が延期になるとは誰も思いませんでしたが…。



講義の前に、新作ミネラルマルシェCMの先行試写会



友の会 顧問 宮管氏から子供達へのプレゼント



皆さまのご協力有っての配布会!



鉱物配布会は皆さまもう手慣れたモノに!

金についての講習が始まりました。道具やその使い方、知っておきたいHowToは誰もが真剣に耳を傾けました。中には動画を撮っている方も。質疑応答も積極的に行われました。また、休み時間の中に金の採集道具の頒布会も行われて多くの会員がハンニグ皿を入手していました。勿論、私がいままで使っているピンクのハンニグ皿も並んでいました。そんな中、私がお家で砂金採集体験ができる砂にすごく興味をそられました。

講習会が終わると1度休憩に入り、お待ちかねの提供鉱物配布会が始まりました。今回は比較的スムーズに流れて予定時間内に終了する事が出来ました。皆様ご協力ありがとうございました。その後は、事務局からのお知らせとしてホームページのリニューアルの話と、現在首都圏のミネラルマルシェで開催している友の会チャリティーオークションのお手伝いをお願いをさせていただきました。

全体の流れがこの日はとてもスムーズで、懇親会もいつもより長く時間をとることができました。お茶とお菓子が出るのですが、皆さんそれぞれの思いに会話をを楽しむ様子で、そこかしこで笑い声が上がっていました。定例会はここまで。

解散後はすっかり定着した親睦会が場所を移動して行われました。コチャも毎回大変盛り上がりつつあります。いつか参加出来たらなーと思っています。次の定例会は1月。寒さ厳しき季節ですが、皆さんとお会い出来るのを楽しみにしています。 瀧澤淳子



解らないことも聞けるのが、親睦会のいいところ

# 荒川の化石について 荒川流域(川本町)で観察できる化石



**①メタセコイア**  
ヒノキ科の落葉樹。約900万年前の地層(楊井層)から出た。日本を含む北半球で化石として発見されるのみで絶滅した植物と考えられていたが、1956年に中国の四川省で現存が確認された。



**●貝類 ②角貝(つのがい) ③二枚貝 ④巻貝**  
軟体動物の一種で、海底の砂の中にすむ。②角貝の貝殻は約10cmの細長い弓形の円筒形で先が細まり、角状となっている。二枚貝と巻貝の中間に位置する。③二枚貝は身体の左右に一对の貝殻を持つ。アサリ、ホタテ、カキ等 ④巻貝は其中でもらせん状に巻いた貝殻を持つ。カサガイ、アオイガイ等

**⑩カルカロドロンメガロドン(古代鮫)**

約1,800万年前～150万年前、海が比較的暖かかった頃のサメの一種。体長10m～20mまで諸説あり。1986年、植松橋の下流500mより73枚の歯の化石が見つかる。約1,000万年前の地層(土塩層)から出た。

**⑪パレオパラドキシア**

約2,000万年前～1,100万年前に生きていた絶滅哺乳類。体長1.5m～2m。カバやセイウチに似た姿。草食動物。小鹿野の「ようばけ」周辺から出土。



⑤木の葉



⑥魚のウロコ

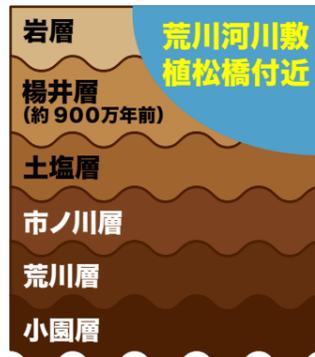


⑦サメの歯  
⑧クジラの骨  
⑨イルカの骨

## これらの化石はどこで出ることなのか? そもそも何年前の化石なのか?

パレオパラドキシアを除くと、これらの化石は埼玉県川本町(現深谷市)、植松橋周辺で見つかっている。メタセコイアや木の葉は植物であり、貝・サメ・クジラ・イルカは動物である。このことは、何を意味するのだろうか。今まで見てきたように、植松橋周辺では、約1,000万年前の地層(土塩層)からカルカロドロンメガロドンの歯の化石が、また、約900万年前の地層(楊井層)からはメタセコイアの化石が出ている。つまり、この地域は海から陸への連続した地層の変化を観察できる地点なのである。

秩父は今から約1,700万年前は海であった。つまり、関東平野も荒川流域も海の中にあつたのである。その後、約1,500万年前頃から徐々に海底が隆起し始め陸地が現れはじめた。地質時代区分でいうと、新生代の第三紀、中新世に当たる。ここから出る化石は、約1,000万年前、前後の化石なのである。この地域の地質層を区分すると次のようになる。この地質層で記憶に留めておきたいのが、土塩層と楊井層である。主に、凝灰岩や砂岩からできている。その上部にはさらに泥岩やシルト岩からなる岩層がある。



## 秩父鉱山につながる荒川

埼玉県を東から南へ流れる荒川。そもそも荒川はいつできたのだろうか。秩父以南が徐々に隆起し、海から陸へと変わっていき、陸地に川が流れ始めた。荒川ができたのは、今から100万年前～20万年前とされる。荒川を通じて秩父地方の土砂や山の鉱物も下流へと運ばれた。荒川は秩父鉱山から出た金も

下流へと運んだ。金は砂と混ざり合って下流へと流れていったが、金の比重は19.3もあり、川底へと潜り込んでいった。しかし、大水が出たあとは、川底の金が再びすくい上げられ、川岸や岩の間、草の根っこなどに入り込んでいったのである。

## 金について 荒川・植松橋下流域での砂金採り

探金屋 野中



**パンニング皿**  
砂金と他の物質を比重によって選別する専用の皿。色は「黒・緑・青・ピンク」など、たくさんあるのが好んで使い分けると良い。サイズは25cmの物でも十分に対応できる。パンニング皿を選ぶ際には「リップル」と呼ばれるデコボコを良く見てもらいたい。砂金が最終的に引っかかる部位なのでここは多く深い方が望ましい。

**スコップやカッチャ類**

石を動かしたり砂をすくったりする。川によってスコップの大きさや太さ、細さを変えるのがベスト。草根引きの事も考えて金属製を選ぶこと。

**スポイト、保管瓶**

スポイトは様々な種類があるが、「砂金専用のスナッファーボトル」を使う事が望ましい。採金と一時保管に適しているので時間効率が大変良い。保存瓶に関してはプラスチック製などもあるが、好んで使い分けて良い。ただし、砂金採取時に「アマルガム砂金(水銀採取法)」が採れる事もあるので、キャップはアルミニウムでない方がよい。

**ルーペ、携帯顕微鏡**

砂金の粒の大きさ順に「ナゲツ」手のひらに乗るもの(1cm以上)「ピッカー」指でつまめるもの(1cm以下)「フラワー」粉状のもの(1mm以下)に分類されます。日本の河川では「フラワー」(粉金)が多いので×10～のルーペが良いでしょう。また、携帯顕微鏡などは砂金だけでなくさまざまな鉱物観察に便利なので一つ持っていると役立ちます。基本的な持ち物はこれだけで十分です。他に必要そうな装備品は各自で用意。胴長靴、長靴や濡れても良い格好など。



川の湾曲した内側 岩盤、草根引き

鉱物産地にて自ら観察出来る感動を!

# 第2回 観察会開催告知

延期となっていた観察会を開催!参加者を募集します。皆様奮ってご参加ください

## 2019年度 第2回観察会についての詳細

目的: 荒川のプラスチックゴミの清掃と産出鉱物(コパル、メタセコイア等の化石類と砂金)の観察と調査  
開催日時: 令和2年1月18日(土) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00  
※完全交代制です。①希望の方は13:00までに撤収をお願いいたします。

採集場所: 埼玉県深谷市荒川河川敷  
参加資格: 鉱物友の会会員(小学生は必ず保護者同伴の事)  
募集人数: 募集人数 各回40名  
募集期間: 令和元年12月22日(日)13:00~25日(水)正午まで先着順で受付。定員に達し次第締め切らせていただきます。

申込方法: info@ishitomo.club (TEL月~金10:00~17:00) 048-541-9630 鉱物友の会 観察会受付  
・参加者全員の氏名と緊急連絡先を明記(グループ、家族参加の場合は代表者)・現地への交通機関(電車、お車等)  
・希望時間(①10:00~12:00 ②14:00~16:00)を明記する事。どちらでも良い場合はその旨明記。  
12月25日(水)午後より受付完了のメールを発信いたします。翌日までにメールが届かない場合は必ず事務局まで電話にてご連絡ください。

参加費用: 保険料おひとり200円。当日集金(釣銭のない様に受付にお渡しください)

集合場所・時間: 下記現地地図参照 必ず集合時間の10分前にお集まりください。  
【車でお越しの方】カーナビ又はスマートフォンのグーグルマップ等で「埼玉県深谷市本田45」で検索してください。道が解りづらいです。

【電車でお越しの方】武川駅から送迎致します(人数限定) ※詳細は後日ご連絡いたします。  
秩父鉄道 熊谷駅(三峰口行) ①9:01発→武川9:19着 ②13:14発→武川13:30着にご乗車ください。

高崎線: ルート例 ※ダイヤ等変更がある場合があります。インターネットなどでご自身でのご確認をお願い致します。

- ①新宿湘南ライン 籠原行: 新宿7:38→赤羽7:54→大宮8:09→鴻巣8:33→熊谷8:49着
- ①上野東京ライン 籠原行: 東京7:27→上野7:33→さいたま新都心7:56→鴻巣8:21→熊谷8:36着
- ②新宿湘南ライン 快速 籠原行: 新宿11:49→赤羽12:05→大宮12:21→鴻巣12:43→熊谷12:58着
- ②上野東京ライン 高崎行: 東京11:39→上野11:45→さいたま新都心12:08→鴻巣12:35→熊谷12:52着

持ち物: 飲み物・スコップ・ハンマー・タガネ・軍手・保護メガネ・新聞紙・ビニール袋・化石用(木工用ボンド・筆・小皿)  
※砂金観察をしたい方は、パンニング皿等お持ちください。(当日現地でも購入出来ます)

服装: 防寒着(河川ですのでとても寒いです) 動きやすい服装(厚手のズボンやジーンズ等)・帽子・長靴  
雨天の場合: 雨天中止。また晴れていても、川が増水して観察場所が水没している場合も中止します。  
・前日の21時までにHPにて発表します。  
・当日現地での催行不能の場合は一度集合した上で、近隣施設の見学等を行う場合があります。

緊急連絡先: 急なお休みや遅刻等ございましたら必ず連絡をください。  
根岸 080-5185-1776 和田 080-3593-9737

皆様へお願い: 当会の産地保存の理念に基づき、詳しい産地の公開は控えております。ご自身のホームページやSNS等への投稿の際はご注意ください。

場所の選定について  
・川の湾曲した内側 ・河原の大岩の裂け目や隙間  
・岩盤 ・砂礫層、泥砂層 ・草根引き

砂金採りにおいて重要なのが場所選びです。小川や河川の砂浜で行います。上流にダムなどがある場合には放流のサイレンが鳴る時があるので十分に注意して下さい。荒川・植松橋下流域では湾曲は無いものの、大昔からの泥砂層や岩盤がしっかりと見えた場所が広くに亘ってあります。また、太古の層の上には草根引きが出来る場所も多く存在しています。

※河川によっては採取が出来ない場所(長瀬など)があります。国定公園や景勝地に指定されている場所では採取しないようお願いします。



この看板を目印に!

- 熊谷方面からは右手に看板がありますので、右折
- 寄居方面からは左手に看板がありますので、左折



## パンニング皿の使い方

パンニング皿は個々によって特徴や性質が違いますが、ほとんどがプラスチック製です。初めて使用する前に台所用洗剤で一度洗うと、表面の水弾きが無くなり使いやすくなります。砂金の採れやすいは所には多くの砂鉄が溜まっているのが特徴です。スコップで砂をパンニング皿に入れ、皿の中の砂を揺らし「液状化現象」を起こします。パンニング皿の上部には軽い砂、下部には重い砂が残るので、軽い砂を大きな溝を使い取り除きます。この動作を5回から行くとパンニング皿の上には重い砂鉄と砂金が残ります。少し水を残し、くるくる回転させると砂鉄は動き、金はほとんど動きません。砂金が現れたら金を落さない様に水を捨てます。スポイトで吸うか、指先をタオル等で水気を取り、金に指を乗せるとくっつきます。そのまま保管瓶や蓋の閉まる容器に入れましょう。その他、解らないことや質問などはいつでもお聞きいたしますよ。

## ■子連れミュンヘン編

世界三大ミネラルショー…アメリカのツーソン、フランスのサンマリー、そしてドイツのミュンヘン。その内1回は行ってみたいと思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？今年ご縁があり憧れの海外ショーに出展する機会ができました…行って来ましたミュンヘンミネラルショー!! 出発前は初の海外ショーという事や言葉の問題もあり不安だらけでしたが、結論から言いますと子連れでミュンヘンショー行って良かったです。むしろミュンヘンショーに行くなら、お子さんが小学生の内に行く事は私はオススメしたい!そんな母と11歳の小学生男子、奏多のミュンヘンミネラルショー体験記です。



ミュンヘン中央駅



ドイツ料理で親睦会



ビールが手放せない根岸氏(w)



会場でも売ってたとても美味しいポテトフライ(あきない)

天然石のタンブルが入ったガチャ



子供用展示・宝探しゲーム



化石屋さん



墓石の様に立つアメシストドーム



Crazy Stoneでおなじみの、高橋親子がミュンヘンミネラルショーに行ってきました!

# ドイツ ミュンヘンミネラルショーレポート!

大人気の JAPAN パビリオン

中世の雰囲気漂う、マリエン広場

## ■新ミュンヘン国際見本市会場

10月25日。この時期のミュンヘンは東京より寒く、東京の11月中旬から下旬くらいの気候。到着初日は夕方着という事でホテルへ向かうだけだったのですが、2日目からはいよいよ会場の新ミュンヘン国際見本市会場へ。5つのブロックに分かれた展示会場の最奥のブロックに JAPAN パビリオンは配置されていました。主に化石などを扱う業者が集まるブロックになります。周りは沢山の化石を並べるモロッコやマダガスカルなどの業者さん。彼らから「自分の化石を買わないか?」と話しかけられる日本の業者さんも居たり…(笑)隣のブロックは鉱物のブース、さらに隣にはハイクラスの標本を扱う業者が集まるブロック。中庭を挟んで反対側の2ブロックがルースやパーツ業者のブースになります。会場の通路は日本のショーの3…いや4倍以上? ベビーカーで来場しても何の問題も無い広さ。少しブースを回ってみたいのですが、設営日という事もあり半分くらいはまだ商品が並んでない感じ。JAPAN パビリオンの設営はというと……。実は通関で荷物が遅れていた上に発注していたテーブルが届いていないというトラブルが発生し、何も出来ない状態でした。荷物が届くまでは自由行動と言う事で買付けに行ったりしたのですが、設営中とはいえ十分圧倒されるレベルの綺麗な鉱物や化石の数々…奏多もキョロキョロと会場を見まわっていました。近くにはフードコート。私と奏多はこのポテトフライを滞在中毎日食べていました。美味しいんです…!ドイツの芋はビックリするくらい美味しいと聞いてはいたのですが…芋スキー親子の私達はこここのポテトフライがお気に入り(笑)それにしても気になるのは設営中の一部のスペース。何か設営はしているのですがお店ではなさそうだしレストランでもなさそうな感じ……??翌日そのスペースが何なのかを私は思い知る事になります。



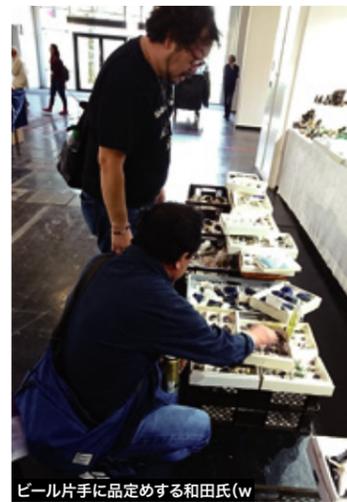
子供用展示コーナー

## ■子供が来る事を考えたミネラルショー

ミュンヘン3日目。今日から業者日以外の出展者以外のバイヤーが集まります。ホテルから会場へは鉄道を乗り継いで行くのですが、乗り継ぎ駅に到着すると沢山の子ども達が電車を待っていました。どうやら学校の課外授業でミュンヘンミネラルショーに行く様です。学校の授業でミネラルショーに来られるなんてうらやましい!この子達の他にも学校の授業でミネラルショーに訪れているグループを見かけました。ミネラルショーには学びの機会も多くありますもんね。自由行動中だったのかな? 子供達だけで歩く姿も見られました。そして気になっていた設営中の謎のスペース。私達が会場に到着すると、前日は変わって子供向けの展示&体験ブースが広がっていました!日本では場所や運営上の様々な理由もあり難しいのですが、ミュンヘンショーでは広いエリアに子供向けに体験型のブースが複数用意されているんです。何かのルーレット、恐竜のレブリカ、パイライトの掘り出し体験、宝探し、化石クリーニング、砂金採り等…子供達も楽しそう!ミュンヘンミネラルショーって「子供が来ることも考えて企画運営してる」ショーなんだな…と、この時気づきました。広い通路、中庭には子供達が自由に遊べる恐竜のオブジェを置いて、体験ブースは複数置いて広く大きく…スケールが違い過ぎる…ちなみに個人的に気になったのが子供向けに置かれていたガチャ。日本ではガムボール等を入れて売っているガチャの機械なんですけど、ミュンヘンショーでは天然石のタンブルが入っていました。ガチャは3台程あって私が見に行った時はざざれガチャ(日本ではストーンチョコを入れて販売しているアレです)を子供が回して床に全部落としていました…(笑)ドイツはエコ意識が高いですからね。ガチャ用に紙コップや紙袋等は置いていないので…お友達と慌てて拾っていましたよ。

## ■家族旅行なら子供が小学生の内がおススメ

以前は「子供が大きくなってから家族で海外ショーに行きたいな」と思っていました。当時の自分を殴ってやりたいぐらいです。行くな断然小学生の内!なぜなら金額面でもお得だからです。まず、パスポートの申請手数料が12歳以上から値段が上がります。航空券とホテル代もそうです。この時点で数万円の差が…。さらに子供に対するサービス。利用したルフハンザ航空では子供に対して機内でお菓子を頻繁にくれたりおもちゃのプレゼントも…。泊まったホテルでは朝食の料金が11歳以下は無料でした。そして何よりミュンヘンショーの体験ブースを思いっきり楽しめるから!大きくなってると小さい子に混ざって楽しむのはさすがにちょっと恥ずかしいかも知れませんが、そもそも学業が忙しくなり旅行に行く機会が減ってきますからね。なのでドイツミュンヘンショーは子供が小さい内がおススメ!来年は家族でドイツ旅行を計画してみたいかでしょうか? ミュンヘンショーでは JAPAN パビリオンに友の会幹部の方も居ますし安心感ありますよ!



ビール片手に品定めする和田氏(w)

ブルーフロアライト。大山さん流石!! JAPAN パビリオンに戻る頃には両手にいっぱい仕入れた鉱物が…でも、同行した中で購入した石は実際ミュンヘンショーの仕入れの一部です。「ここで仕入れた石は1年持たないんだよ。というより持たせちゃいけないんだ」とお2人は言っていました。美しい姿を楽しませてくれる鉱物ですが、それを仕入れて売るというのは思った以上に大変。プロの業者さんの知識と経験と交渉術があって日本の私達の元に沢山の鉱物が届くのです。それを再認識した仕入れ同行でした。

Crazy Stone 高橋

## ■奏多編



プレゼントされたダイアナマリア

ミュンヘンミネラルショーはダイアナマリアのフロアライトやオパールなどがきれいでした。自分はルースが好きなのですが、原石もきれいでした。他にもすごかったのが八面体が13個つなげたピンクフロアライト。自然金は母岩が金でうめつくされるくらいに付いていてすごかったです。和田さんと大山さんに連れて行ってもらったお店でダイアナマリアのフロアライトをプレゼントしてもらいました。お母さんが写真を撮ろうとしたときに通りか

かった外国人の出展者がお母さんの頭の上にピースしたりして笑わそうとしてきたのがおもしろかったです。会場のポテトフライがとても美味しかったです。ミュンヘンショー以外ではマリエン広場に行きました。建物がすごかったです。屋根の作りが面白くてよかったです。ミュンヘンの鉄道は切符に色々な種類があって買うのがめんどくさいと思いました。また行く事があったら英語を勉強しているんな人と話ができるようにしたいです。



博物館クラスの標本がズラリと並ぶ

# 新入会! 法人会員 洋灯舎オパール館 石館氏の 横浜ミネラルマルシェレポート!

ついに様々な庄に負けまして(笑) 晴れて鉱物友の会の法人会員となりました新人の洋灯舎オパール館です。早速、横浜ミネラルマルシェのレポートの依頼をいただきましたので乱筆失礼いたします。しかしその前に、思い返せば、まだ鉱物友の会設立以前の2013年3月開催の第1回埼玉ミネラルマルシェから出展させていただき、はや6年半。会議テーブルから始まった出店から、ついにはタカシマヤローズホールのような素晴らしい会場を使用するような立派なイベントに出店できるようになったのはミネラルマルシェの尽力は言うまでもないとして、鉱物友の会の方たちの尽力、全国の鉱物ファンの皆さまのサポートあっての事だとしみじみ感じている今日この頃なのです。



白を基調とした広い会場



オパールのことならお任せください!



当店自慢のバイナッブルオパール!

さて、のっけからの脱線はこれくらいにして。そう! 第3回横浜ミネラルマルシェなのです! 昨年はそごうの上にあるホールにて実施されておりましたが、今年からタカシマヤローズホールに変更になりました。さすがタカシマヤさん、とにかく会場も新しく、そして綺麗。入口にもスーツ姿の係員が立っていたりと、百貨店催事のような上品な空気に包まれつつ、熱い3日間がはじまりました。洋灯舎オパール館はオパール専門店ですので、当然オパール一本勝負! しかし、周囲を見渡せば、実に多彩な顔ぶれ。それもそのはず。なんとミネラルマルシェとしては過去最大の出店社数でその数、100社超えなのです。地方マルシェでもよく一緒になるお馴染みの業者様から、初参戦の業者様まで、ところ狭しと商品を並べて臨戦態勢。初日、二日目は天気もあまりよくなく、出足こそは控えめではありましたが最終日の日曜日はとにかく大勢のお客様がひしめき合う、熱気ムンムンな活況に会場全体が包まれました。個人的なサプライズとしては、今年の5月に開催された沖縄ミネラルマルシェでお会いしたお客様が、わざわざ最終日に間に合わせて沖縄からご来場いただいた事でした。全国津々浦々に確実にミネラルファンが増えていることを正に体験として実感できた一幕だったのです。さらにさらに、今回の横浜ミネラルマルシェでは鉱物マフィンが復活したのです。隠れファンが多いと思われませんが、今回うっかり買いそびれました。トラピッチェエメラルドのマフィンが欲しかった。次こそは! 次回ミネラルマルシェでまた皆さんとお会いできることを楽しみにしております!!

洋灯舎 石館



新作を引っさげて、鉱物マフィン再販!



オークションの下見は真剣です



オークション最終回は大盛り上がりでした

## 「鉱物友の会」チャリティーオークション・ボランティアスタッフにご協力いただき、誠にありがとうございました。

「横浜もオークションをやりたい!」幹部会でそれを伝えられたのは春のこと。これから関東で開催されるミネラルマルシェでは友の会オークションMCを私が! 務める事が決定した瞬間でした。今回横浜ミネラルマルシェは初めての会場。初日は自宅待機をして土日二日間通うことになりました。会場の準備を始めると早々に出品物が届きだし、あっという間にテーブルはいっぱいになりました。土曜日は3回。チャリティー分と通常分を今回は混合で行うことにしました。オークションが始まると、1円スタートの品物はどんどん手が上がります。逆に5万円スタートだと「シーン」と会場が静まります。

その瞬間が苦手...だったかな? それでも「まさかの一撃」を期待していたのですが…。友の会チャリティー分は毎回大変盛り上がりました。なんせ1円スタートですからね。盛り上がりがないわけがないです。今回は私たち広報2名と会員さん達にお手伝いをさせていただきました。初めてオークションに参加する方がいる一方、埼玉の時から毎回参加して下さる方もいて大変盛り上がりました。お手伝いをしてくださった皆様、チャリティー出品をしてくださった皆様。どうもありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。 瀧澤淳子

**ボランティアスタッフご協力者様**  
お手伝いありがとうございました。  
針生様 幸村様 福田様 瀧澤夫妻  
**チャリティーオークションご協力者様・ご協力会社様**  
チャリティー出品ありがとうございました。  
洋灯舎・ミスターストーン・どんぐり水晶・crazy stone・ユリトリエ・MAMPUKU・シーザーズラボ・米山・Face creation・CarryLack・福田・瀧澤(敬称略・順不同)  
**友の会総収入 107,000円**

# 浅草橋 ミュンヘンミネラルショー新着セールと 1,000円プチマルシェレポート!



ミュンヘンからの鉱物は大人気!



1,000円プレスレットは大人気!



ミネラルアドベンチャーさんのオパールは写真にも撮れない美しさ!

11月23・24日の2日間、浅草橋ヒューリックホールに於いてミュンヘンミネラルショー新着セールと1,000円プチマルシェが開催されました。23日は12:00開場の予定でしたが、沢山のお客様が並んだ為15分早くオープンしました。会場に人がなだれ込むと皆さんお目当の場所が! 法人会員のCORO CORO STONEさんの豪華な商品ラインナップ。これは流石に買わずにいられません。夕方まで常に黒山の人だかりでした。ミュンヘン新着セール会場では、目新しい鉱物の数々が並びます。私も実は一目惚れしたものがあって清水...いや、浅草寺の屋根から飛び降りました。また、ミネラルアドベンチャーのハニカムオパールは必見の価値あり! 写真ではお伝えできない美しさに誰もがうっとりしていました。その他、久々に大量のオケナイトを見たり、オパールガチャを回したりもしました。今回友の会は会場内に専用スペースを設け、会員さん達の憩いの場所となりました。遠方から来た方もいらっやって荷物を置いてひと休み。そして石の話を。こんなスペースがあるといいよねと喜んでいただきました。皆さんとお話をしている間に! 翌日はちょっとしたゲームを用意することにしました。2日目は前日と違って変わってのんびりとした雰囲気でしたが、残り物には福がある。翡翠5個セット1,000円や細石をレジンで固めたブローチ、追加で並んだラブラドライトやオパールガチャなど来た人だけが得をするラインナップがてんこ盛り! 大喜びで祭りに参加した私なのであります。



1,000円!

1,000円!

さらにお安く!! 1,000円!



さて? どれが翡翠でしょうか?

友会ブースは大忙し!(w)

さて、昨日思いついたゲームは「糸魚川翡翠を探せ!!」私が糸魚川で拾ってきた翡翠と狐石、石英や蛇紋岩などを入れてその中から翡翠を探すゲームです。即席で作ったコーナーですが、正解者には飴ちゃんのプレゼントも用意しました。今思うと、薬石とか糸魚川の石を1つプレゼントが良かったかな? このクイズ、会員の皆さんもそうで無い方も挑戦してくださいました。翡翠のイメージがあるのでなかなか当たらない。それでも翡翠がわかると皆さん最高の笑顔を見せてくれました。また、非会員の方には友の会の説明を聞いていただいて大変興味を持っていただけました。入会のきっかけになってくれたら嬉しく思います。閉会后、会場の後片付けは出展者全員で手分けして行いました。人手があるとあっという間に片付きますね。お手伝いをしてくださった皆様、お疲れ様でした。「次はいつ?」という声を多く聞いたプチマルシェ。皆さんの笑顔に再び会える日が楽しみです。 瀧澤淳子

**LINE NPO法人 鉱物友の会 会員専用グループ**

友の会からのお知らせや、参加メンバーとの楽しい石トーク、質問なども出来る友の会公式LINEグループ! 楽しみ方色々!是非ご利用ください。

**NPO 法人 鉱物友の会公式LINEグループへの入り方**

- ① スマートフォンからLINEアプリの「友だち追加」よりQRコードを読み取ってください。(副代表理事 根岸と繋がっていただきます)
- ② 本名(フルネーム)・生年月日を記入。
- ③ 根岸より友の会グループLINEへ招待。
- ④ 承認をして完了。
- ⑤ ホームのノートに記載されている利用規約をお読みください。